

前輪保定装置付の車椅子

【技術分野】

生活・文化、輸送

【特許番号/公開番号】

特許第 4221488 号

【利用分野・適用製品】

前輪保定装置付の車椅子

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【否】

【事業化情報】

実施実績 【試作】 許諾実績 【無】

【目的】

傾斜路面を直進できるようにする為に前輪を進行方向と平行に保持する装置を付設した前輪保定装置付車椅子を提供する。

【技術概要】

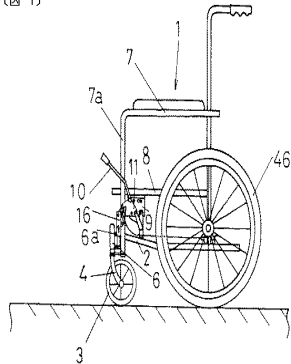
図1は車椅子の一部を省略した側面図、図2は一部を省略した正面図、図3は前輪保定前の一部を省略した一部拡大側面図、図4は前輪保定後の実施例の一部を省略した一部拡大側面図、である。この車椅子では、嵌装板21はフレームに固定したスプリング受けに下端を支持されたスプリング25により上昇させられるように支持されると共に、ハンドルの取付板11の一侧をピン12により回転自在に取付け、取付け板11に操作片13の一侧をピン12により回転自在に取付け、操作片13の他側に長孔13aを設け、長孔13aへく字状のリンク片14の上端のロール14aを遊嵌し、ロール14aは取付け板11の掛止凹入部11aに当接させ、く字状のリンク片14は中央部をピン15により中間板16を介して縦フレーム7aへ取付ける。そして、リンク片14の他端は、矩形のリンク片17へピン18で取付けると共に、リンク片17の他端は、ピン19で昇降板20の上端部へ取付けてなるリンク連結により、嵌装板21の昇降板20を昇降できるようにする。

【効果】

車輪支持枠の支軸の回転を制約すればよいので、車輪支持枠の支軸の回転を阻止する為に該支軸の固定ピンを挿脱自在に挿入しても目的を達成することができる。但し、路面の低い側へは回動しないが、高い側への回動には若干の余裕があるようにすることが好ましく、左右何れかへ若干回動できるような構造が好ましい。

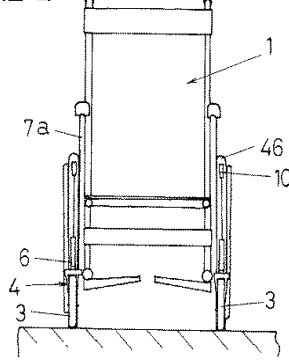
【特記事項・図面・その他】

(図 1)



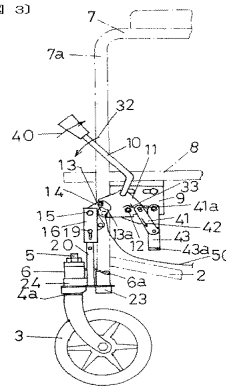
車椅子の実施例の一部を省略した側面図。

(図 2)



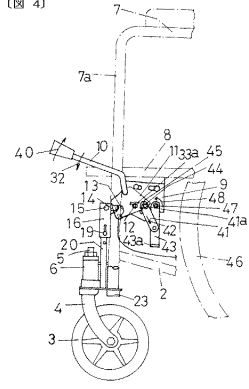
車椅子の一部を省略した正面図。

(図 3)



実施例の前輪保定前の一部を省略した一部拡大側面図。

(図 4)



前輪保定後の実施例の一部を省略した一部拡大側面図。